

象戒加工の基礎知識 習得セミナ

2025年 6月26日(木) 大阪会場 2025年10月15日(水) 東京会場

各回とも

10:00~17:00

開発、設計部門の技術者、アシスタントの方々

• 製造部門の技術者、担当者

資材購買、品質管理、生産管理、営業の担当者

舗

西村 仁氏 ジン・コンサルティング 代表 生産技術コンサルタント

参加料(稅込)

法人会員: 56.650円/1名

会員外:67,650円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。

※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。) ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。

https://www.jma.or.jp/membership/

※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ポイント

加工の基礎知識は加工者だけに必要なものではなく、加工法を決める設計者や、 図面を見て加工先を判断する資材購買部門、また品質管理や生産管理、営業部門にも 大切な知識です。本セミナーでは、モノの形をつくるのにはどのような加工法がある のか、それぞれの特徴について写真や動画を用いながら解説します。また設計者は 加工法を考慮して図面を描いているので、その図面に表わされた設計者の意図を紹介 します。この情報は若手の設計者にとっても参考になると思います。

一方、工具の回転数や送り速度といった「加工条件」はプロの加工者にお任せし、 具体的な設定値の解説は省いて、加工条件のポイントのみを解説します。専門用語は 避けてわかりやすく解説しますので、これまで加工の知識にふれたことのないスタッフの 方々も安心してご参加ください。

- 1)はじめて学ぶ方に、動画や写真を用い ながら加工の基礎知識を、やさしく 解説します。
- 2)加工法を意識して描かれた図面の意図 を解説します。
- 3)工具の回転数や送り速度といった 「加工条件」については触れません。
- 4) 本セミナーではテキストの他に、サブテ キストとして講師の書籍を使用します。 (テキスト、書籍代はセミナー参加料に含みます。)

プログラム

10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

■ 加工知識の全体像

- ①モノづくりにおける加工の位置づけ
- ②最適な加工法を選択する視点
- ③加工を5つのグループで見る

2 削って形をつくる切削加工

- ①丸形状に削る旋盤加工
- ②角形状に削るフライス加工
- ③ボール盤による穴あけ加工
- ④砥石で仕上げる研削加工

🛾 型を使って変形させる成形加工

- ①型で打ち抜く板金加工
- ②溶かしてつくる鋳造
- ③プラスチック加工に適した射出成形
- ④金属を叩いて鍛える鍛造
- ⑤圧延加工と押出し・引抜き加工

4 材料同士の接合加工

①溶かして一体化する溶接 ②ろう付けと接着

6 局部的に溶かす特殊加工

- ①光を使ったレーザー加工
- ②精密加工に適した放電加工
- ③エッチングと3Dプリンタ

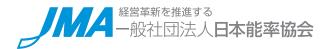
6 材料の表面を変える表面処理と材料取り

①塗装とめっき ②材料取りの切断加工 ③すべての加工で行うバリ取り

7 品質を保証する測定器

- ①測定の意味 ②直接測定の測定器
- ③間接測定の測定器
- ④表面粗さと硬さの測定器
- 8 質疑応答・まとめ

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。



申込・ セミナー詳細は

JMA100302

桳

